

現場からこんにちは！

小牧市某神社 様



移設する為に全て解体しゼロから元どおり復元しました



今月は、普段あまりお目にかかる事が少ない珍しい工事の紹介です。

小牧市内の道路拡張に伴った、神社の献灯台・石柱・鳥居など建立物の移設工事の依頼を受け、神経をすり減らす作業を行いました。手前味噌な話ですが、地味ながらもこの仕事を正確にこなせる会社はそうそうある物ではないと公言できる程、シビアで失敗の絶対許されない究極の職人工事だと言えます。

地域の皆様の氏神として何世代にも渡って祈りを捧げる場に、職人として技術を奮う事ができ誇りに思うと共に、取り換えの利かない大変重い仕事をさせて戴いた事に改めて感謝させて戴きます。



木曽石の野面積みの上に、住宅と同色同仕上げの塗り壁

小牧市 仲根 邸

住宅を建築して以来、何も手つかずになっていた我が家の外構。人様のお宅は毎日作らせて戴いておりますが、忙しにかまけ自宅はずっとほったらかし（涙）いい加減妻のお叱りに耐えかね、時間を見つけてはコツコツ作業を始め、全く未完成ですが少しずつ形になりつつあります。本職の自宅外構がみすばらしくては話になりませんので、あまり手間をかけないで、それでいて雰囲気のある外構の手本になればと思います。